MultiWriter 5000N クイックセットアップガイド

はじめにお読みください

本機を使用するには、本機を設置し、お使いのパソコンにプリンタードライバーをインストールする必要があります。正しいセットアップを行うために、『クイックセットアップガイド』（本書）を必ずお読みください。

付属のCD-ROMから『オンラインマニュアル』を参照できます。本機の使い方やネットワーク、ソフトウエアの設定など、知りたい情報をすばやく探せます。

お使いになる前に

プリンターの準備をする

Windows®に接続する

付録

本書は、なくさないように注意し、いつでも手にとって見ることができるようにしてください。

安全にかかわる表示

プリンターを安全にお使いいただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

マニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

⚠ 警告	指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
⚠ 注意	指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は、「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の 3 種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起	注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		けがをするおそれがあることを示します。
	レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		爆発するおそれがあることを示します。
	感電のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。

行為の禁止	行為の禁止は、「⊘」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害が起こるおそれがあります。
	ぬれた手で触らないでください。感電のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。感電や発火のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		

行為の強制	行為の強制は、「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のおそれがあります。		アース線を接続してください。感電や発火のおそれがあります。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意
①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら当社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは MultiWriter 5000N をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

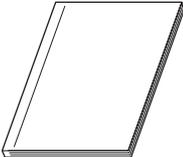
本書は、MultiWriter 5000N（以降、本機と表記します）をはじめてご使用になるかたを対象に、本機の設置手順、用紙のセット方法、プリンタードライバーのインストール方法などを記載しています。また、使用上の注意事項についても記載しています。
本機の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書は、お使いのパーソナルコンピューター（以降、パソコンと表記します）の環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

[お願い] ☆保証書は大切に保管してください。

日本電気株式会社

目次

マニュアル体系

本機では、次のマニュアルを提供しています。

クイックセットアップガイド（本書）	必ず本書からお読みください。 本機を使えるようにするための準備について記載しています。 本書は、付属の **CD-ROM** にも **PDF** 形式で収録されています。
オンラインマニュアル（CD-ROM）	『オンラインマニュアル』は、付属の **CD-ROM** に **PDF** 形式で収録されています。 『オンラインマニュアル』には、本機の使い方やメンテナンス方法、困ったときの対処方法などを記載しています。
プリンタードライバーのオンラインヘルプ	プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法などを説明しています。
ネットワークセットアップガイド（CD-ROM）	『ネットワークセットアップガイド』は、付属の **CD-ROM** に **PDF** 形式で収録されています。 『ネットワークセットアップガイド』には、ネットワーク環境の基本的な説明、プリントサーバーの設定方法、プロトコルの追加方法など、ネットワーク上で本機を使用して印刷するときに必要な情報について記載しています。

■ CD-ROM 内のマニュアルを参照するには

① CD-ROM を Windows® の CD-ROM ドライブにセットします。

② CD-ROM のトップメニューが表示されたら［マニュアル］をクリックします。

本書の使い方

■ 本書の表記

本書では、次の記号が使われています。

記号	説明
注記	お使いいただくうえで気をつけていただきたいこと、制限事項などを記載しています。
（メモアイコン）	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
（矢印アイコン）	参照先などを記載しています。
（マニュアルアイコン）	『オンラインマニュアル』や『ネットワークセットアップガイド』への参照先を記載しています。

■ 記号について

本文中では、次の記号を使用しています。

参照「　　　」：　参照先は、本書内です。

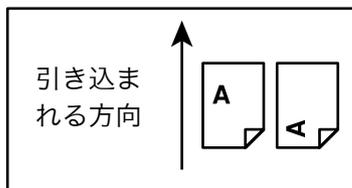
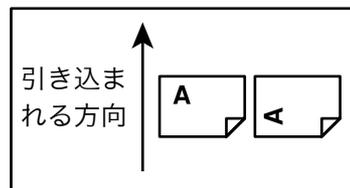
参照『　　　』：　参照先は、本書内ではなく、ほかのマニュアルです。

[　　　]：　パソコンやプリンター操作パネルのディスプレイに表示されるメニュー、項目、メッセージを表します。

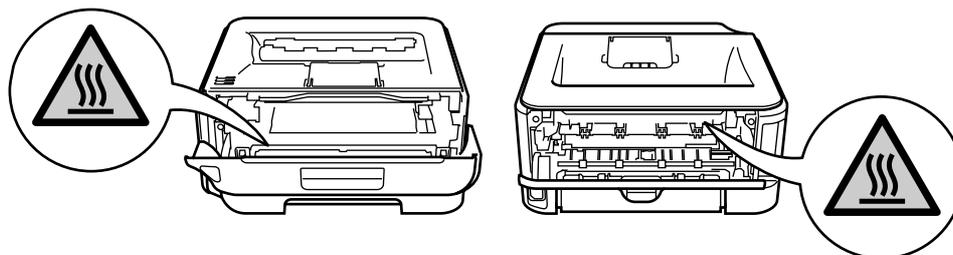
■ 用紙の向きについて

本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、タテ、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

、ヨコ、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

安全にお使いいただくために

警告ラベル

MultiWriter 5000N 内には、警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。
もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できない状態でしたら販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

プリンターの内部をのぞかない

このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。（このプリンターは、国際規格 IEC60825に基づくクラス1レーザー製品です。）

分解・修理・改造はしない

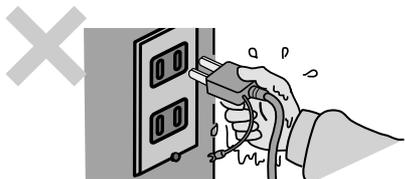
マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない

通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電するおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら電源OFF

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

カートリッジを火の中に投げ入れない

トナーカートリッジやドラムユニットを火の中に投げ入れないでください。トナーカートリッジおよびドラムユニット内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。

掃除機でトナーを吸い取らない

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固くしぼった布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

⚠ 注意

直射日光が当たるところには置かない

プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

雷が鳴りだしたらプリンターに触らない

火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

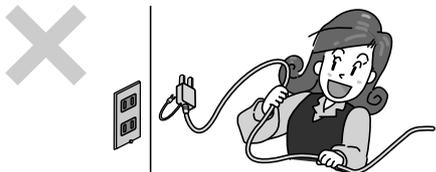
落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

プリンター内に異物を入れない

プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときはすぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

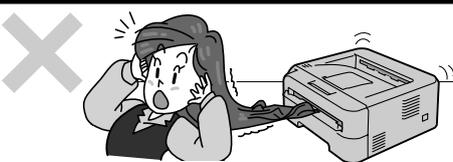
電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない

電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

高温注意

プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部品があり、触ると火傷するおそれがあります。

巻き込み注意

プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

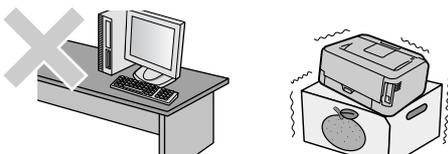
用紙カセットを勢いよく引き出さない

用紙カセットを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。用紙カセットを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

腐食性ガスの存在する環境、ほこりや空気中に腐食を促進する成分、導電性の金属などが含まれている環境で使用、保管しない。

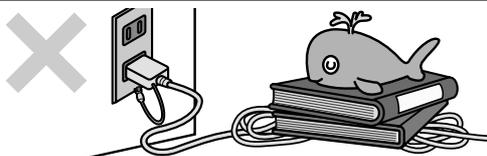
- 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫酸化水素、二酸化窒素、塩素アンモニア、オゾンなど）の存在する環境、腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）が含まれている環境に設置し使用しないでください。
- 装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙、発火の原因となるおそれがあります。

もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

不安定な場所に置かない

プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

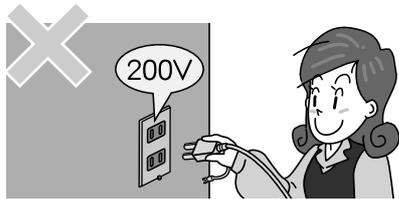
換気や通風を十分行う

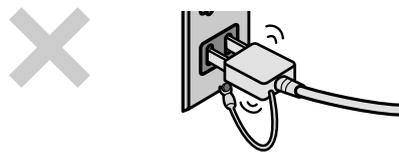
換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

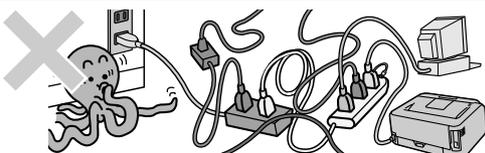
電源コードは曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

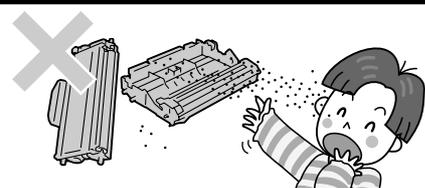
100V以外のコンセントに差し込まない

電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない

電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

延長コードを使わない

添付の電源コードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

トナーカートリッジは幼児の手に届かない場所に保管する

トナーカートリッジやドラムユニットは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない

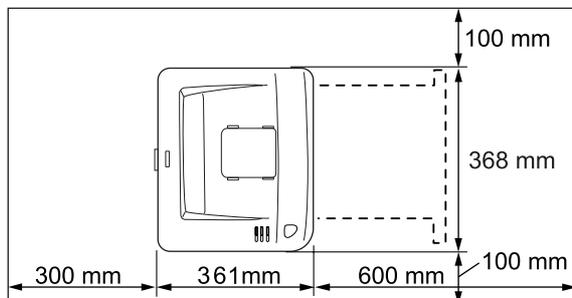
トナーカートリッジやドラムユニットを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。
また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで15分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

設置スペースについて

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

環境について

- 本書は、地球環境への負担軽減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。
- 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマーク「プリンタ」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しておりますトナーカートリッジを使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122: 2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)
- 回収したドラムユニットやトナーカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったドラムユニットやトナーカートリッジは適切な処理が必要です。ドラムユニットやトナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ずお買い求めの販売店またはサービス窓口にお渡しください。

規制について

⚠電磁波障害対策自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■ 受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

レーザーについて

注意：取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。

この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825（Class 1 レーザー機器）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

■ 高調波対策自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

   □ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
   これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。

   □株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

   □ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   □ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   □ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   □ 役所または公務員の印影、署名、記名。
   □ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

   (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

   (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

   (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

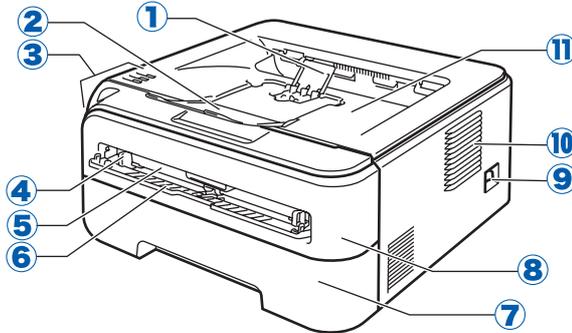
   □ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   □ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
   □ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
   □ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
   ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
   □ 学校教科書への掲載。
   ただし、権利者への補償金が必要です。
   □ 学校その他教育機関における複製。
   ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
   □ 試験問題としての複製。
   ただし、権利者への補償金が必要です。

お使いになる前に

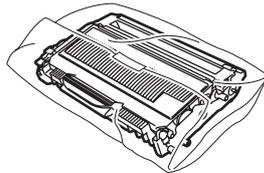
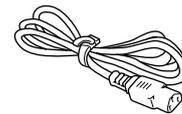
本機を箱から出し、付属品の確認を行います。

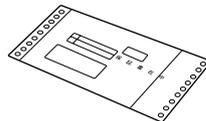
1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品がそろっていることを確かめてください。本機は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあったり、違うものが入っていたり、破損していたりした場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

●プリンター

① 用紙ストッパー 2
② 用紙ストッパー 1
③ 操作パネル
④ 手差しガイド
⑤ 手差しスロット
⑥ 手差しスロットカバー
⑦ 用紙トレイ
⑧ フロントカバー
⑨ 電源スイッチ
⑩ 換気口
⑪ 排紙トレイ

●クイックセットアップガイド（本書）

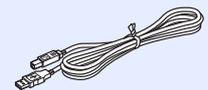
●ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）

●電源コード

●NEC サービス網一覧表

●保証書

●CD-ROM（オンラインマニュアル、ネットワークセットアップガイドを含む）

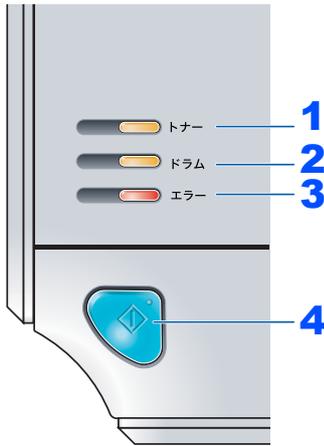
⚠ 警 告	梱包用のビニール袋は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどをしたときに、口や鼻をふさぎ窒息する恐れがあります。

注記

■ プリンター本体とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。次の市販のケーブルをお買い求めのうえ、お使いください。
○USB ケーブル
USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。（推奨：PR-UCX-02）
バスパワーの USB ハブなどの USB ポートに接続しないでください。
パソコン本体の USB ポートに接続されているか確認してください。

○ネットワークケーブル
カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。

■ 箱を開けたときは

箱から本機を取り出したときは、シールやカバーを外してください。
また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。

2 操作パネルの各部の名称

1 トナーランプ
トナーの残量が少なくなったことやトナーがなくなったことを示します。

2 ドラムランプ
ドラムユニットの寿命が少なくなったことを示します。

3 エラーランプ
本機が次の状態であることを示します。
用紙切れ / 紙づまり / カバーが開いている / メモリーフルなど

4 レディーランプ
本機の状態を示します。

Go ボタン
次の用途に使用します。
スリープ状態から復帰 / 解除可能なエラー状態を解除 / 用紙排出 / 印刷中のデータをキャンセル / 再印刷

詳細は、『オンラインマニュアル』の「操作パネル」をお読みください。

3 ランプによるプリンターの状態表示

：点滅　　：点灯　　：消灯

ランプ	電源 OFF	スリープ状態	ウォーミングアップ中 冷却中※1	印刷可能状態	データ受信中※2	本機のメモリーに印刷データあり※2
トナー（黄）	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯
ドラム（黄）	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯
エラー（赤）	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯
レディー（青）	消灯	（淡く点灯）	点滅	点灯	点滅	点滅

ランプ	トナー残りわずか※3	トナー寿命	ドラムユニット寿命※3	カバーオープン紙づまり※2	用紙切れ	ドラムエラー※2	サービスコール※2
トナー（黄）	点滅	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	点滅
ドラム（黄）	消灯	消灯	点滅	消灯	消灯	点滅	点滅
エラー（赤）	消灯	消灯	消灯	点滅	点灯	点滅	点滅
レディー（青）	点灯	消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	点滅

※1　1 秒間点灯、1 秒間消灯を交互に繰り返します。
※2　0.5 秒間点灯、0.5 秒間消灯を交互に繰り返します。
※3　2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

詳細は、『オンラインマニュアル』の「操作パネル」をお読みください。

4　CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

1　プリンタードライバーのインストール
プリンタードライバーをインストールできます。 ［プリンタードライバーのインストール］からプリンタードライバーがインストールされます。
2　BRAdmin-Light のインストール
BRAdmin-Light をインストールできます。
3　マニュアル
本機の『オンラインマニュアル』、『ネットワークセットアップガイド』を参照できます。

視覚に障害のあるかたへ
スクリーンリーダー対応のファイルをご利用いただけます。
同梱の CD-ROM の中から "readme.html" をごらんください。

5 動作環境

本機をパソコンと接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

オペレーティングシステム / 必須 CPU 速度 / 必須メモリー
Windows® 2000 Professional Intel® Pentium® II または同等品 / 64MB 以上 **Windows® XP Home Edition / XP Professional** Intel® Pentium® II または同等品 / 128MB 以上 **Windows® XP Professional x64 Edition** Intel® 64 または AMD 64 に対応した 64 ビット CPU / 256MB 以上 **Windows Vista®** Intel® Pentium® 4 または同等品、Intel® 64 または AMD 64 に対応した 64 ビット CPU / 512MB 以上 **Windows Server® 2003** Intel® Pentium® III または同等品 / 256 MB 以上 **Windows Server® 2003 x64 Edition** Intel® 64 または AMD 64 に対応した 64 ビット CPU / 256MB 以上
必要ディスク容量
50MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
Web ブラウザー
Microsoft® Internet Explorer 4 〜 7 が必要です。 ※ Microsoft® Internet Explorer 6 以上を推奨します。
インターフェイス
●USB 2.0 ※ お使いのパソコンが USB 2.0 に対応している場合は、USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください。 （USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴが入っています。） ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。 ●ネットワーク

メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

プリンターの準備をする

プリンター本体に付属品を取り付け、用紙をセットして実際に印刷できるかどうかをテストします。

1 ドラムユニットをセットする	・・・	プリンターにドラムユニットを取り付けます。
2 用紙をセットする	・・・	用紙トレイに用紙を入れます。
3 テストページを印刷する	・・・	テストページを印刷します。

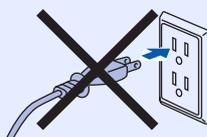
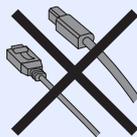
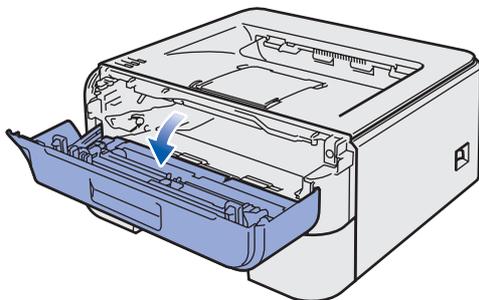
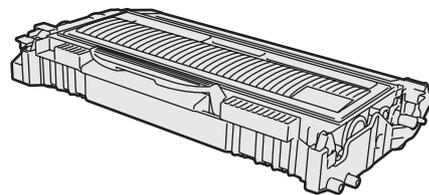
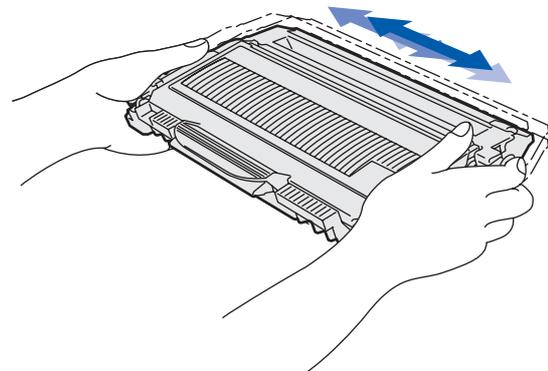
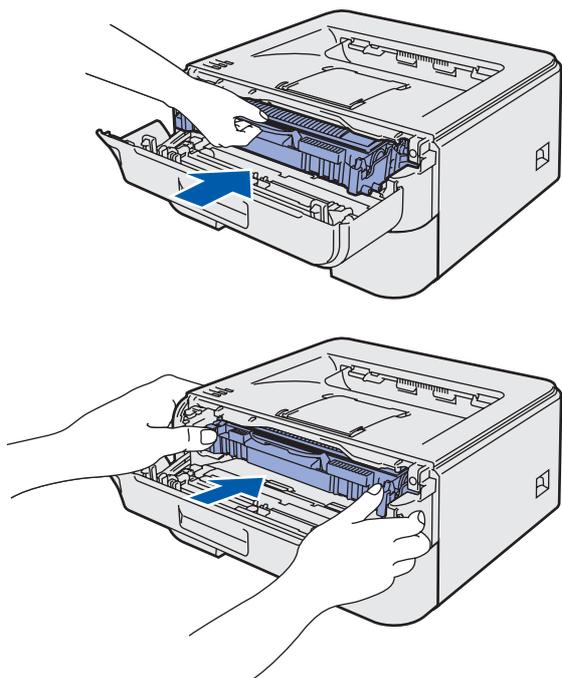
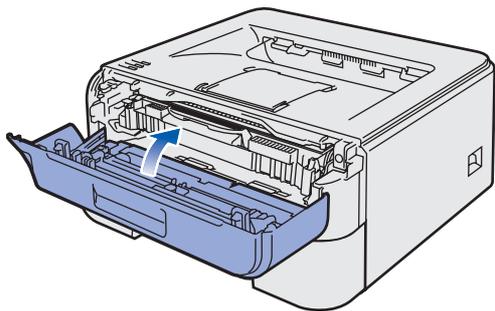
1 ドラムユニットをセットする

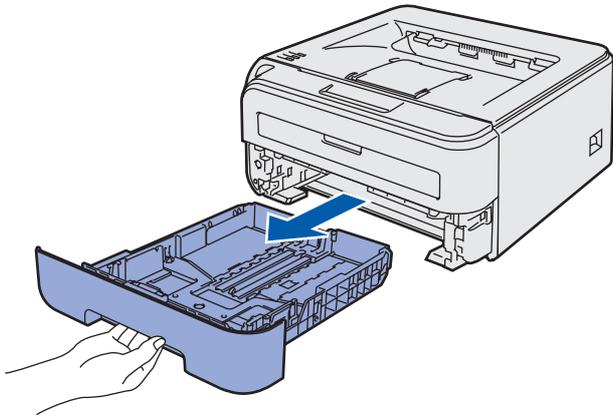
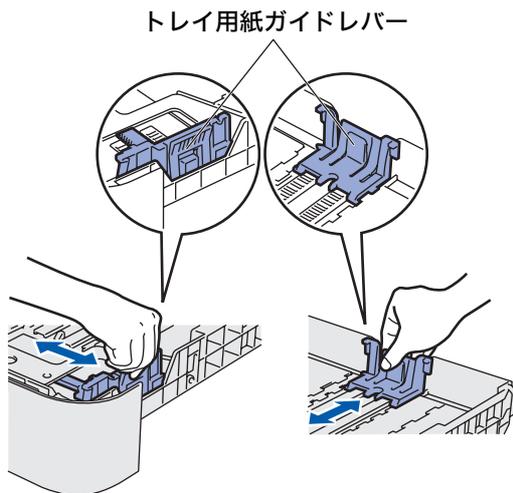
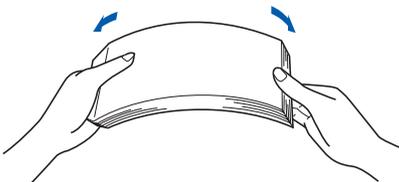
本機に同梱されているドラムユニットには、トナーカートリッジがセットされています。ここでは、同梱されたドラムユニットを本機にセットする方法を説明します。

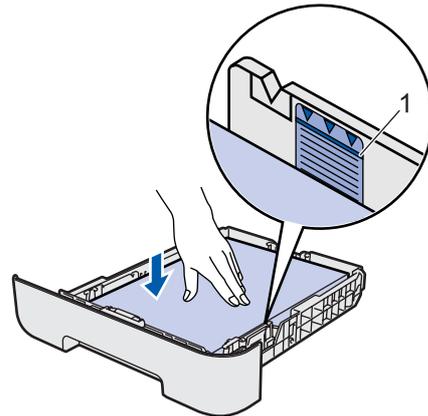
本機を輸送するときには、輸送中の破損を防ぐために、製品購入時に使用されていた梱包材および保護部材を使用して購入時の状態で梱包してください。製品購入時に使用されていた梱包材および保護部材は開梱時に捨てずに保管してください。

⚠ 警 告	・床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。 ・トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。
⚠ 注 意	• ドラムユニットやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。 • ドラムユニットやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。 • 次の事項に従って、応急処置をしてください。 •トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 •トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 •トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 •トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

注記

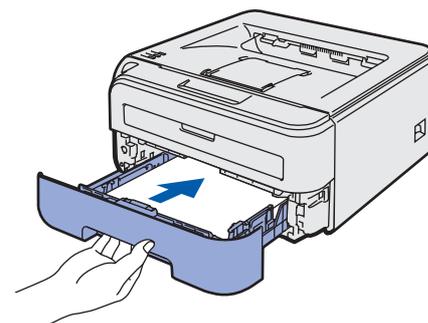
■ 電源プラグは、まだコンセントに差し込まないでください。

■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。インターフェイスケーブルは、プリンタードライバーをインストールするときに接続します。

1 フロントカバーを開けます。

2 ドラムユニットを開封します。

3 トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。

4 プリンターにドラムユニットをセットします。

5 フロントカバーを閉じます。

2 用紙をセットする

1 用紙トレイをプリンターから完全に引き出します。

2 緑色のトレイ用紙ガイドレバーをつまみながらトレイ用紙ガイドをスライドさせ、ご使用になる用紙のサイズに合わせます。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。

4 用紙を用紙トレイに入れます。

用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が用紙トレイの中で平らになっていること、▼マーク（1）より下の位置にあることを確認してください。
用紙トレイに用紙を入れたときの下面が印刷面になります。

注記

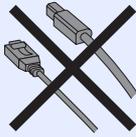
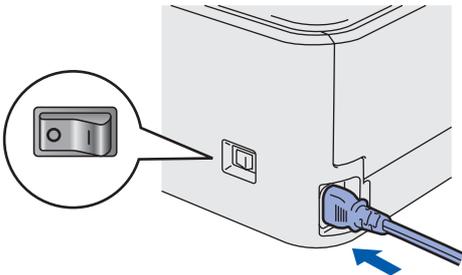
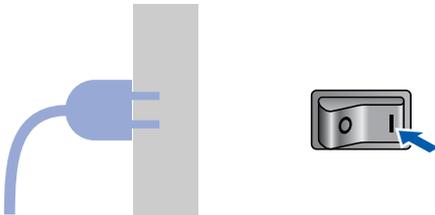
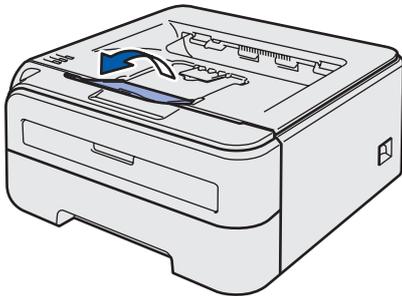
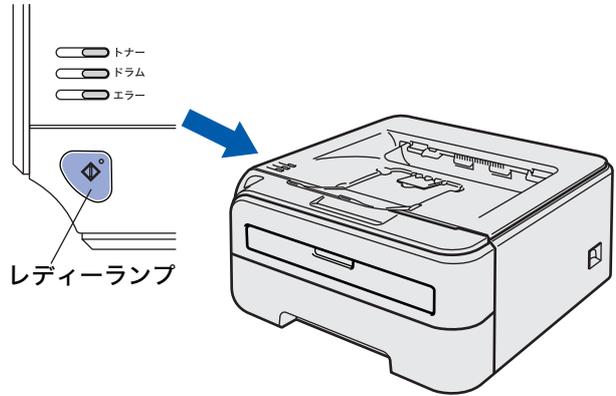
- トレイ用紙ガイドとセットした用紙のサイズがしっかり合っていることを確認してください。用紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

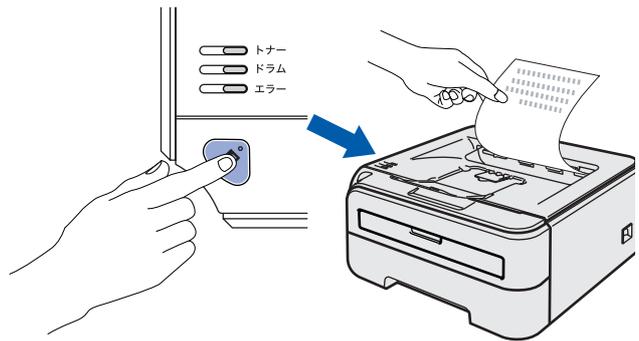
5 用紙トレイをプリンターに戻します。

用紙トレイが奥まで確実に挿入されていることを確認してください。

テストページを印刷する（29 ページ）

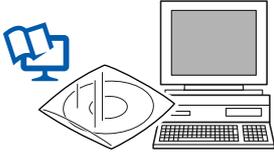
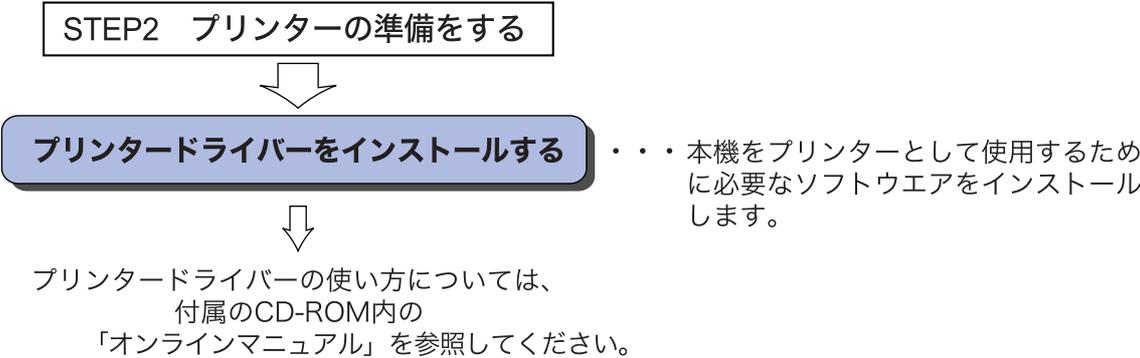
3 テストページを印刷する

注記

■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。

1 プリンターの電源スイッチが OFF になっていることを確認します。
電源コードを電源コード差し込み口に差し込みます。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。
プリンターの電源スイッチを ON にします。

3 用紙ストッパー 1 を開きます。

4 プリンターのウォーミングアップが終了すると、（レディーランプ）の点滅が止まり、青色に点灯します。

5 （Go ボタン）を押すと、A4 サイズでテストページの印刷が始まります。

テストページが印刷されたことを確認してください。

いったんパソコンから印刷データを送ると、テストページの印刷は利用できなくなります。

Windows® に接続する

本機をWindows®と接続して使用する場合は、付属のプリンタードライバーをインストールする必要があります。

STEP2　プリンターの準備をする

プリンタードライバーをインストールする　・・・本機をプリンターとして使用するために必要なソフトウエアをインストールします。

プリンタードライバーの使い方については、
付属のCD-ROM内の
「オンラインマニュアル」を参照してください。

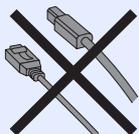
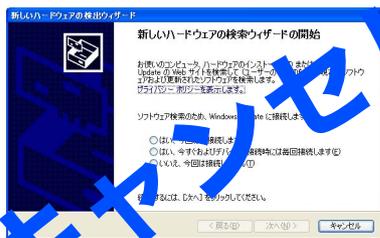
プリンタードライバーをインストールする

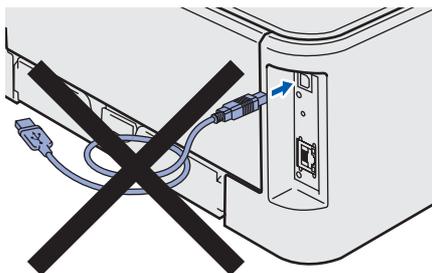
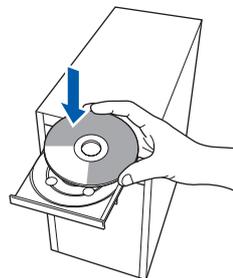
注記

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」および「STEP2　プリンターの準備をする」が完了していることをご確認ください。

USB ケーブルで接続する場合

注記

■ インターフェイスケーブルは、まだ接続しないでください。

［新しいハードウエアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。

1 **プリンターの電源スイッチを OFF にします。**

2 **USB ケーブルがプリンターに接続されていないことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタードライバーのインストールに進んでください。**

3 **パソコンの電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

4 **本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

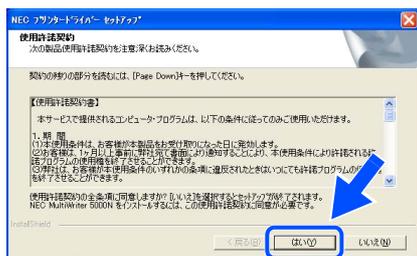
トップメニューが表示されます。

しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

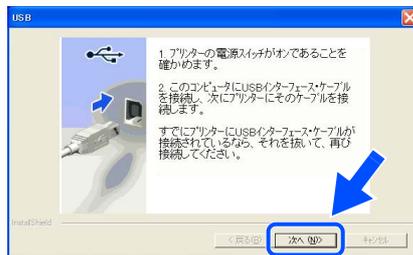
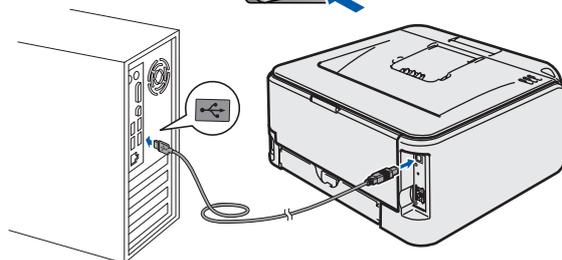
5 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。**

❻［USB ケーブルの場合］をクリックします。

Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

❼ 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。

注記

■ 以下のダイアログボックスが表示される場合があります。添付の CD-ROM に収録されているプリンターソフトウェアは、弊社により動作を確認しております。［はい］をクリックし、インストールを続行してください。

❽ この画面が現れたら、プリンターの電源スイッチが ON になっていることを確認し、プリンターとパソコンを USB ケーブルで接続します。［次へ］をクリックします。

Windows XP、Windows Server 2003 をご使用の場合、このまま進んでください。
その他の OS をご使用の場合、⑫に進んでください。

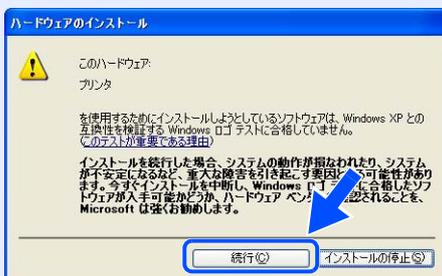
❾ しばらくすると表示される［新しいハードウェア検索ウィザードの開始］で［次へ］をクリックします。

注記

■ Windows XP サービスパック 2 を使用しているパソコンでは、上に示す画面の前に Windows Update への接続設定画面が表示されます。ここでは Windows Update に接続せずに次へ進んでください。

10 そのまま［次へ］をクリックします。

注記

■ 以下の［ハードウェアのインストール］ダイアログボックスが表示される場合があります。添付の CD-ROM に収録されているプリンターソフトウェアは、弊社により動作を確認しております。［続行］をクリックし、インストールを続行してください。
なお、［インストールの停止］をクリックした場合はインストールが中止されます。

11 ［完了］をクリックします。

12 ［完了］をクリックします。

注記

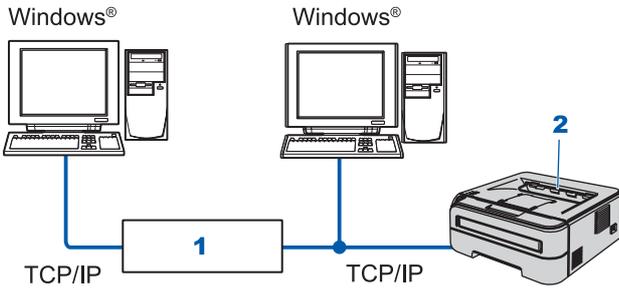
■ 本機を通常使うプリンターに設定する場合は、［通常使うプリンターに設定］をチェックしてください。

OK! これでプリンターのセットアップは完了しました。

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターの電源スイッチが ON になっている状態で次の操作をします。
パソコンのスタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［MultiWriter 5000N］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

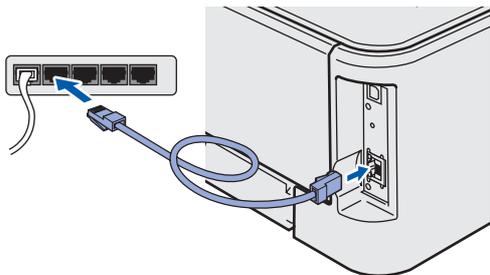
ネットワークケーブルで接続する場合

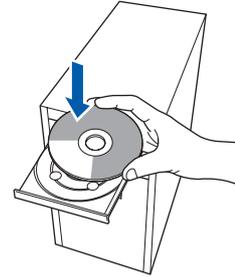
■ ピアツーピア ネットワークプリンターを使う

1 ルーター
2 本機

プリンタードライバーをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認するか、本機に付属の CD-ROM 内の『ネットワークセットアップガイド』を参照してください。

注記

■ パーソナルファイアウォール（Windows® ファイアウォールなど）を有効にしている場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。プリンタードライバーをインストールし、本機から印刷ができることを確認したあとで、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

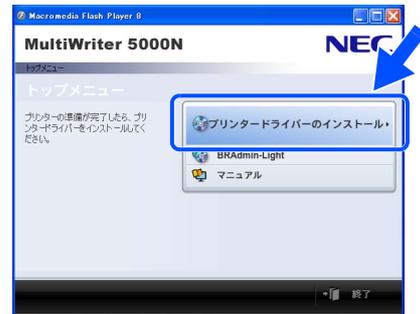
1 ネットワークケーブルをプリンターとハブに接続します。

2 プリンターの電源スイッチを ON にします。

3 パソコンの電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

4 本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

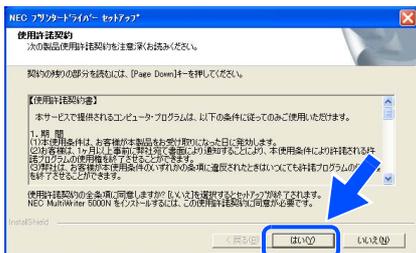
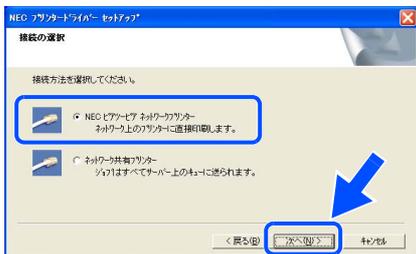
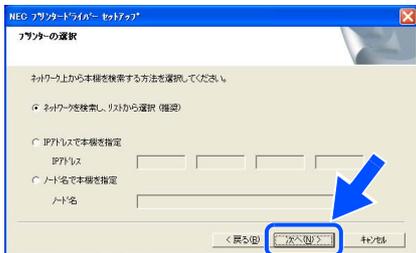
トップメニューが表示されます。

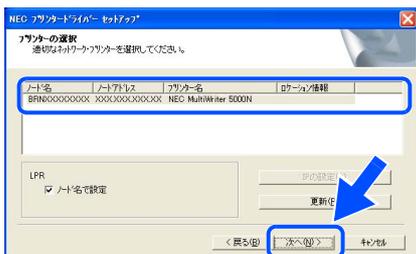
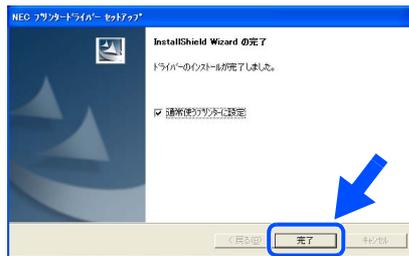
しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

5 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

6 ［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。

Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

次ページに続く

7 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。

8 ［NECピアツーピア ネットワークプリンター］を選択し、［次へ］をクリックします。

9 ［ネットワークを検索し、リストから選択（推奨）］を選択するか、本機の IP アドレスかノード名を入力し、［次へ］をクリックします。

「プリンタ設定一覧」を印刷して本機の IP アドレスとノード名を確認できます。詳細は、51 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

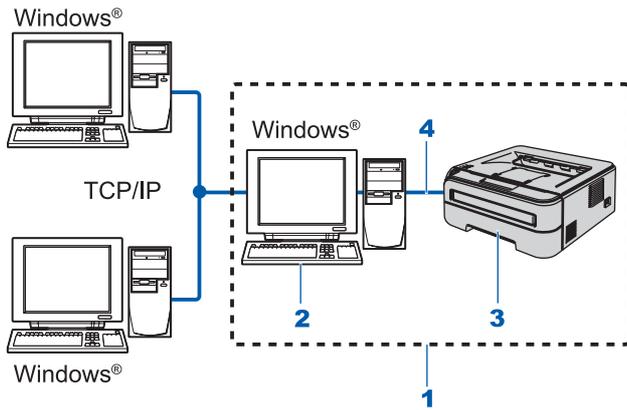
10 使用するプリンターを選択し、［次へ］をクリックします。

11 ［完了］をクリックします。

注記

■ 本機を通常使うプリンターに設定する場合は、［通常使うプリンターに設定］をチェックしてください。

OK! **これでプリンターのセットアップは完了しました。**

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターの電源スイッチが ON になっている状態で次の操作をします。
パソコンのスタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［MultiWriter 5000N］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

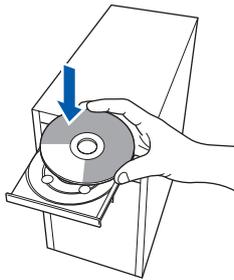
■ ネットワーク共有プリンターを使う

1 ネットワーク共有
2 サーバーまたはプリントサーバー
3 本機
4 TCP/IP または USB

> ネットワーク共有プリンターに接続する場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、ネットワーク管理者に共有名またはプリントキューについて確認してください。

サーバー側とクライアント側の OS が 32bit 版と 64bit 版で異なる場合は⑨へお進みください。
サーバーが 64bit 版の Windows Server2003、クライアントが 64bit 版の Windows Vista の場合は、⑭へお進みください。

1 パソコンの電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザーでログオンします。

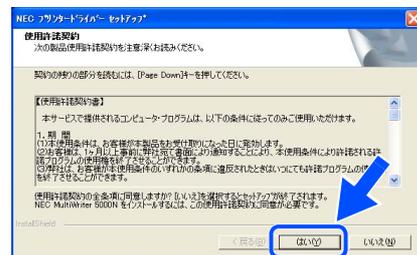
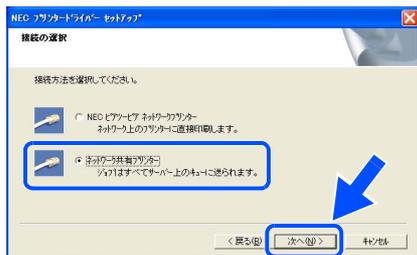
2 本機に付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

トップメニューが表示されます。

> しばらく待ってもトップメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
> ※1 Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

3 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックします。

4 ［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。

> Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。
>
>
>

5 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。

6 [ネットワーク共有プリンター] を選択し、[次へ] をクリックします。

7 お使いのプリンターのプリントキューを選択し、[OK] をクリックします。

ネットワーク上のプリンターの場所や名前が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

8 [完了] をクリックします。

注記

■ 本機を通常使うプリンターに設定する場合は、[通常使うプリンターに設定] をチェックしてください。

OK! **これでプリンターのセットアップは完了しました。**

■ プリンタードライバーをアンインストールするときは

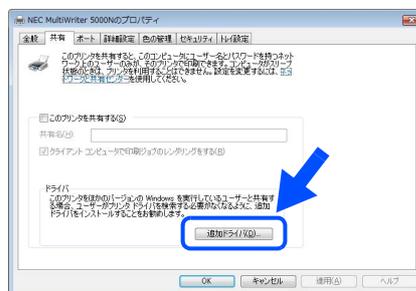
プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリンターの電源スイッチが ON になっている状態で次の操作をします。
パソコンのスタートメニューから [すべてのプログラム (プログラム)] − [MultiWriter 5000N] − [アンインストール] の順に選択し、画面の表示に従ってください。

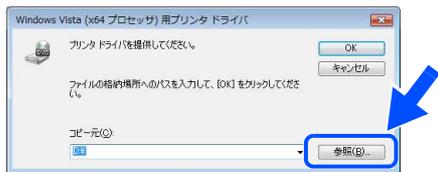
サーバー側とクライアント側の OS が 32bit 版と 64bit 版で異なる場合、以下の手順を事前にサーバー側で実施しておく必要があります。ただし、事前に 64bit 版のプリンタードライバーをサーバー側にインストールすることができない場合は、以降の手順は行わずに、クライアント側のプリンターフォルダーから「プリンタの追加」を使ってインストールしてください。

サーバー OS が Windows Vista の場合

9 [スタート] メニューから [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。

10 該当するプリンタアイコンから右クリックで [共有 ...] を選択します。

11 [追加ドライバ] をクリックします。

12 クライアント側の OS タイプをチェックし、[OK] をクリックします。

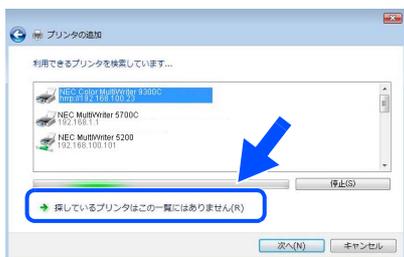
13 ［参照］をクリックし、CD-ROMのドライバー格納先を指定します。

インストールの際はCD-ROMの以下のフォルダーを指定してください。
クライアントOSが32bit版の場合：
¥Install¥jpn¥PCL¥win2kxpvista
クライアントOSが64bit版の場合：
¥Install¥jpn¥PCL¥winxpx64vista64

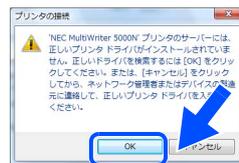
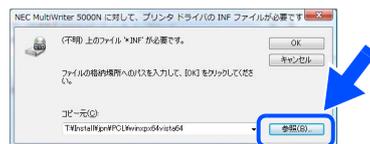
サーバーが64bit版のWindows Server2003、クライアントが64bit版のWindows Vistaの場合、以下の手順でクライアントにドライバーをインストールしてください。

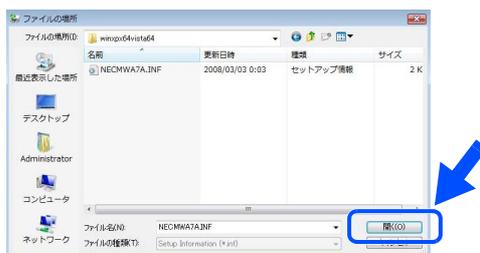
14 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。

15 ［プリンタのインストール］をクリックします。［プリンタの追加］ウイザードが表示されます。

16 ［ネットワーク、ワイヤレスまたはBlueTooth プリンタを追加します］をクリックします。

17 ［探しているプリンタはこの一覧にはありません］をクリックします。

18 サーバーの共有プリンターを指定します。

19 ［プリンタの接続］が表示されたら［OK］をクリックします。

20 ［参照］をクリックし、CD-ROMのドライバー格納先を指定します。

インストールの際はCD-ROMの以下のフォルダーを指定してください。
¥Install¥jpn¥PCL¥win2kxpvista

21 ファイルの場所を指定したら［開く］をクリックしてください。

「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」という警告メッセージが表示された場合は、［このドライバーソフトウェアをインストールします］をクリックし、インストールを続けます。

次ページに続く

22 ［次へ］をクリックして進ませ、最後に［完了］をクリックします。

付録

ここでは本機をご利用の際に知っておいていただきたい情報を記載しています。
ここまでの操作で、本機を使えるようにするための準備が完了しました。

MultiWriter 5000N の主な仕様

項目	内容
型番	PR-L5000N
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー*1 **注記** *1　半導体レーザー＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	30 秒以下（電源投入時、室温 23 ℃）
連続プリント速度	21 枚 / 分 *1 **注記** *1　A4 タテ同一原稿連続プリント時（普通紙） ※　郵便はがき（日本郵便製）、OHP フィルムなどの用紙種類、サイズやプリント条件によってプリント速度が低下します。また、画質調整のため、プリント速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	10 秒（A4 タテ / 本体給紙トレイから給紙した場合）
ドット間隔	データ処理解像度： ・1,200 × 1,200dpi ・600 × 600dpi ・300 × 300dpi 出力解像度： ・HQ1200（スムージング機能により 2,400 × 600dpi 相当） ・600 × 600dpi（23.6 ドット /mm） ・300 × 300dpi（11.8 ドット /mm）
階調	256 階調
用紙サイズ	用紙トレイ： A4、B5、A5、A5（横）、A6、レター、郵便はがき（日本郵便製） 手差しスロット： A4、B5、A5、A5（横）、A6、レター、郵便はがき（日本郵便製）、リーガル、封筒（洋形 4 号、定型最大 120 × 235mm）、ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、長さ 116 ～ 406.4mm）
	像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.23mm（最小値：アプリケーションソフトにより異なります）

項目	内容
用紙種類	用紙トレイ： 普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡）、 OHP フィルム、郵便はがき（日本郵便製） 手差しスロット： 普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、ボンド紙（60 ～ 163g/ ㎡）、 厚紙（105 ～ 163g/ ㎡）、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡）、 OHP フィルム、ラベル紙、郵便はがき（日本郵便製）、封筒 **注記** * 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。 * 推奨紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口までお問い合わせください。
給紙容量	用紙トレイ： 普通紙　250 枚 OHP フィルム　10 枚 郵便はがき（日本郵便製）　30 枚 手差しスロット：　1 枚 **注記** * P 紙（64g/ ㎡）
出力トレイ容量	100 枚（フェイスダウン）、1 枚（背面排出トレイ） **注記** * P 紙（64g/ ㎡）
両面機能	手動
CPU	ARM9（173MHz）
メモリー容量	16MB
内蔵ハードディスク	なし
搭載フォント	なし
ページ記述言語	ホストベース
対応 OS	Windows® 2000 、Windows® XP 、Windows® XP x64 Edition 、 Windows Vista®、Windows Server® 2003 、 Windows Server® 2003 x64 Edition **注記** * 最新対応 OS については当社ホームページをごらんください。
インターフェイス	Ethernet（100BASE-TX/10BASE-T） USB2.0（full-speed）

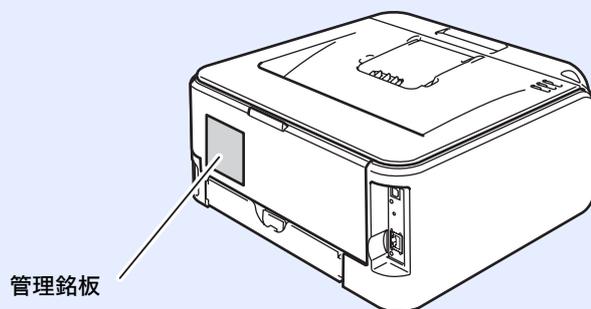
項目	内容
対応プロトコル	TCP/IP：IPv4 (ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA (Auto IP), WINS, NetBIOS name resolution, DNS Resolver, mDNS, LPR/LPD, Custom Raw ポート / ポート 9100, IPP, FTP Server, POP before SMTP, SMTP-AUTH, TELNET, SNMPv1, HTTP server, TFTP client and server, SMTP Client, APOP, ICMP, LLTD responder, LLMNR responder, Web Services, OP25 対応) TCP/IP:IPv6 (NDP, RA, DNS resolver, mDNS, LPR/LPD, Custom Raw ポート / ポート 9100, IPP, FTP Server, POP before SMTP, SMTP-AUTH, TELNET, SNMPv1, HTTP server, TFTP client and server, SMTP Client, APOP, ICMPv6, LLTD responder, LLMNR responder, Web Services, OP25 対応)
電源	AC 100V ± 10%、8.2A、50/60Hz 共用 **注記** * 推奨コンセント容量。機械側最大電流 12A
動作音	稼働時（本体のみ）：6.6B、51dB（A）以下 待機時：4.8B、30dB（A）以下 * ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル（LwAd） 単位 dB（A）：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：820W、スリープモード時：7W 以下 平均：待機時 80W 稼働時 460W オフ時 2W 以下 **注記** * 電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、2W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするには、電源スイッチでプリンター本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
大きさ（本体のみ）	幅 368 ×奥行 361 ×高さ 170.5mm
質量	6.8kg **注記** * 消耗品を含む
使用環境	使用時： 温度：10 ～ 32.5 ℃　湿度：20 ～ 80%（結露による障害は除く） 非使用時： 温度：-20 ～ 50 ℃　湿度：10 ～ 95%（結露による障害は除く） **注記** * 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

保証について

保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次ページの「保守サービスについて」をごらんください。また、プリンターに添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

注記

■ 本体の背面に製品の型式、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。販売店またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスには次のような種類があります。

- 契約保守
  年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- 出張修理
  サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。
- 引き取り修理
  宅配業者が事前連絡のうえ伺い、装置を引き取り、修理後返却するシステムです。

■ 保守サービスの種類

種　類	概　要	修理料金		お支払い方法	受付窓口 *1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金		契約期間に応じて一括払い	NEC フィールディング（株）
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）ご契約は不要です。	無料 *2	出張費 + 技術料 + 部品代	そのつど清算	
引き取り修理	最寄のサービス拠点より修理品を引き取りに参ります。修理完了後お届けいたします。		技術料 + 部品代		

*1 受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NEC サービス網一覧表」もしくは、インターネットの Web ページ http://www.fielding.co.jp/per/index.htm をごらんください。
*2 本製品は「出張修理対象品」ですので、保証期間内の出張修理は無料です。出張修理の対象となっていない製品は出張料のみ有料となります。

プリンターの寿命について

MultiWriter 5000N の製品寿命は、印刷枚数が 5 万枚 (A4) *、または使用年数 5 年のいずれか早いほうです。

*　MultiWriter 5000N は、有寿命部品（定期交換部品、有償）はありません。

消耗品の寿命について

消耗品	印刷可能ページ数
トナーカートリッジ	約 2,600 ページ（A4 印刷面積比 5% 印刷時）
ドラムユニット	約 12,000 ページ（A4 印刷面積比 5% 印刷時）

補修用性能部品および消耗品について

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

各種サービスのご案内

マニュアルの再購入について

マニュアルを破損、紛失されたときは、下記の PC マニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べのうえ、お申し込みください。

プリンターの型番：PR-L5000N

■ NEC PC マニュアルセンター

URL：　http://pcm.mepros.com/
電話：　03-5471-5215
　　　　受付時間　月曜から金曜　10：00 ～ 12：00/13：00 ～ 16：00（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX：　03-5471-3996
　　　　24 時間受付。ただし、いただいた FAX に対する回答は翌営業日以降になります。

製造終了後 7 年を経過した製品のマニュアルは販売しておりません。一部取り扱いのないマニュアルがあります。

情報サービスについて

- **プリンター製品に関する最新情報**
  インターネット「NEC8 番街」 URL：http://nec8.com/mw

- **プリンターに関する技術的なご質問、ご相談**
  NEC 121 コンタクトセンター（電話番号、受付時間などについては、「NEC サービス網一覧表」をごらんください。）

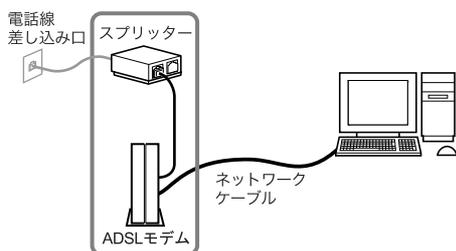
ネットワーク管理者のかたへ

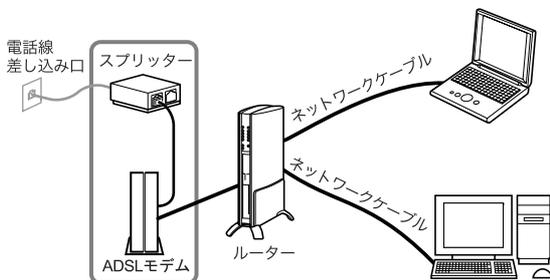
ネットワーク環境で複数のパソコンから使用する場合

ADSL や CATV（ケーブルテレビ）、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本機をネットワークケーブルで接続すると、どのパソコンからも本機をプリンターとして利用することができます。

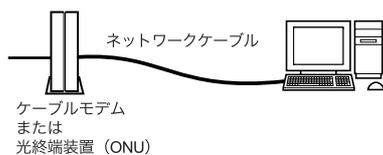
■ 本機を接続する前

●一般的な ADSL 環境での接続例

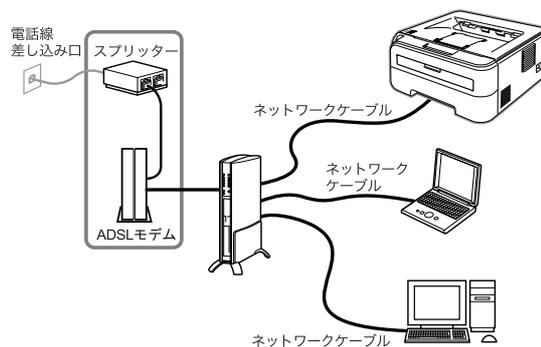
<パソコンが 1 台の場合>
ADSL モデムとパソコンがネットワークケーブルで接続されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

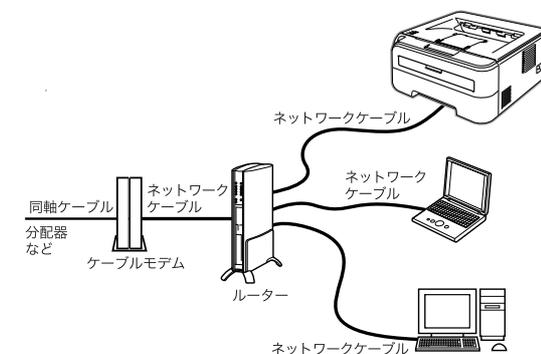
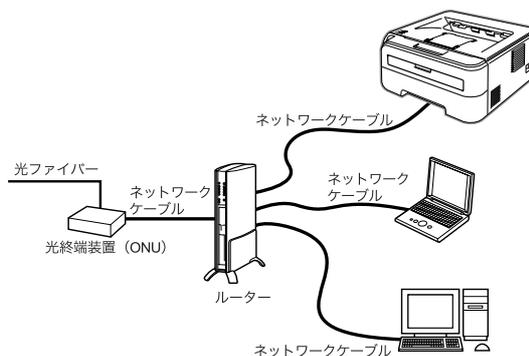
<パソコンが 2 台の場合>
複数のパソコンから同時にインターネットが利用できるように、「ルーター」が導入されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

●一般的な CATV ／光ファイバー環境での接続例

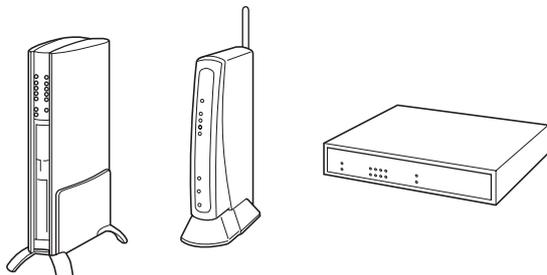
<パソコンが 1 台の場合>
ケーブルモデムまたは光終端装置（ONU）とパソコンがネットワークケーブルで接続されています。

■ 本機を接続した後

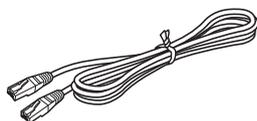
新たにネットワークケーブルを使って、本機とルーターを接続します。

●一般的な ADSL 環境での接続例

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

●一般的な CATV 環境での接続例

●一般的な光ファイバー環境での接続例

■ ネットワーク接続に必要なものの準備

●ルーター

ADSL や CATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスの LAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。

●ネットワークケーブル

本機とルーターを接続するのに必要です。
カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。

- ルーターの導入、接続方法については、お使いのルーターの取扱説明書をごらんください。
- モデム、光終端装置（ONU）などの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください

BRAdmin Light を使う

BRAdmin Light は、ネットワーク接続機器の初期設定用ユーティリティです。ネットワーク上のプリンターの検索やステータス表示、IP アドレスなどのネットワークの基本設定ができます。
BRAdmin Light の詳細は、『ネットワークセットアップガイド』を参照してください。

注記

■ パーソナルファイアウォール（Windows® ファイアウォールなど）を有効にしていると、新しいデバイスの検索に失敗する場合があります。その場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。アドレス情報を設定したあとで、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

■ BRAdmin Light をインストールする

プリントサーバーのお買い上げ時のパスワードは、“access”に設定されています。BRAdmin Light でパスワードを変更することができます。

1 ［BRAdmin-Light］をクリックします。画面の指示に従ってください。

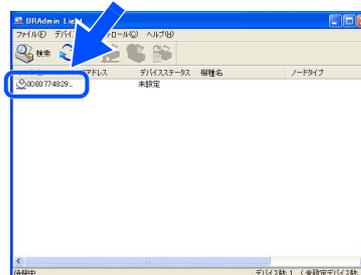
Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

■ BRAdmin Lightを使ってIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する

DHCP/BOOTP/RARP サーバーがネットワーク上に存在する場合は、次の操作で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する必要はありません。プリントサーバーが自動的に IP アドレスを取得します。

1 BRAdmin Light を起動します。

自動的に新しいデバイスの検索が開始されます。

2 新しいデバイスをダブルクリックします。

3 ［IP 取得方法］から［STATIC］を選択します。［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力し、［OK］をクリックします。

OK! アドレス情報が本機に保存されました。

ウェブブラウザーで管理する

プリントサーバーには、HTTP（Hyper Text Transfer Protocol）プロトコルを使用して、標準のブラウザーでプリンターの設定や管理できるウェブサーバーが備わっています。

> プリントサーバーのお買い上げ時のユーザー名は "admin"、パスワードは "access" に設定されています。ウェブブラウザーでパスワードを変更することができます。
>
> Microsoft Internet Explorer 6.0 以降または Firefox 1.0 以降を推奨いたします。
> どのウェブブラウザーの場合も、JavaScript およびクッキーを有効にして使用してください。
>
> ウェブブラウザーを使用するには、プリントサーバーの IP アドレスが必要です。

1 **ウェブブラウザーの入力欄に「http://printer_ip_address」を入力します。**

(printer_ip_address は、ご使用のプリンターの IP アドレスまたはノード名です。)

例）プリンターの IP アドレスが 192.168.1.2 の場合
入力欄には「http://192.168.1.2」と入力します。

> 『ネットワークセットアップガイド』を参照してください。

ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す

すでに設定している IP アドレスやパスワードなど、すべてのプリントサーバーの情報をお買い上げ時の状態に戻すには、次の手順に従ってください。

1 **プリンターの電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **を押したままの状態でプリンターの電源スイッチを ON にし、トナーランプ、ドラムランプ、エラーランプが点灯したら、から指を離します。**

トナーランプ、ドラムランプ、エラーランプが消灯します。

4 **を 7 回連続で押します。**

ネットワーク設定がリセットされると、すべてのランプが点灯します。

プリンタ設定一覧を印刷する

「プリンタ設定一覧」はプリンターの設定状況を一覧で表示したものです。「プリンタ設定一覧」を印刷するには、次の手順に従ってください。

1 **プリンターの電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **プリンターの電源スイッチを ON にして、印刷可能状態になるまで待ちます。**

4 **を 2 秒以内に 3 回押します。**

「プリンタ設定一覧」が印刷されます。

マニュアルを参照するには

本機をご使用になる前にマニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

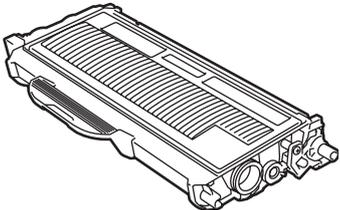
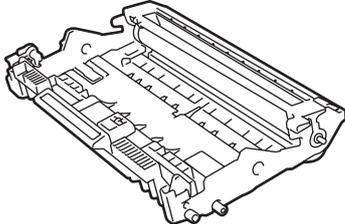
●CD-ROM から閲覧する

① CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
② トップメニューが表示されたら［マニュアル］をクリックします。
③［オンラインマニュアル］または［ネットワークセットアップガイド］をクリックします。

最新のマニュアルは、当社ホームページ（http://nec8.com）からダウンロードできます。

消耗品について

推奨していないトナーカートリッジ、ドラムユニットを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、推奨するトナーカートリッジ、ドラムユニットをご使用ください。
消耗品の交換が必要になると、エラーの状態を操作パネルのランプによって示します。
「ランプによるプリンターの状態表示」21 ページへを参照してください。
本機は、純正消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。
消耗品の詳細については、『オンラインマニュアル』の「第 5 章　メンテナンス」を参照してください。

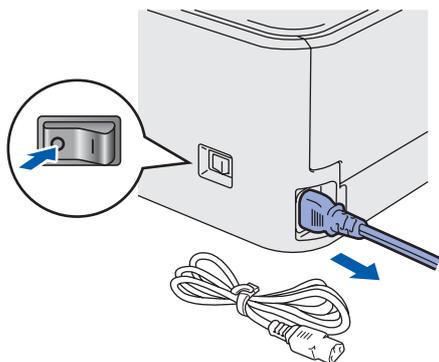
トナーカートリッジ（PR-L5000-11）	ドラムユニット（PR-L5000-31）
印刷可能枚数：約 2,600 枚（A4 印刷面積比 5% 印刷時） ※ ご購入の製品同梱トナーは、スタータートナー（印刷可能枚数約 1,000 枚）です。	印刷可能枚数：約 12,000 枚（A4 印刷面積比 5% 印刷時）

プリンター・消耗品の廃棄・回収について

プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際は、トナーカートリッジ、およびドラムユニットを取り外してお出しください。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムユニットは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、およびドラムユニットは捨てずに、トナー回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジ、およびドラムユニットの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
（トナーカートリッジ、およびドラムユニット回収に関する Web ページ「ECOLOGY ＆ TECHNOLOGY」
URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html ）

プリンターの輸送

注記

- ドラムユニットおよびトナーカートリッジはプリンターから必ず取り外し、製品購入時に梱包されていたビニール袋に入れて輸送してください。輸送方法を誤ると破損を招くことも考えられます。その場合は保証の対象にはなりませんので十分ご注意ください。
- いったん設置して使用している本機を移動したり、輸送したりすることは推奨しておりません。
- 本機は精密機器です。付属品や部品を正しく取り外さずに移動したり輸送したりすると、故障の原因になります。
- 本機が十分に冷めてから梱包を行ってください。電源スイッチを OFF にした後すぐに梱包をすると、故障の原因になります。
- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材および保護部材を使用して、お買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材および保護部材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本機には、相応の輸送保険を掛けてください。

1 プリンターの電源スイッチを OFF にし、電源コードを本体およびコンセントから抜きます。

2 ドラムユニットをプリンターから取り外します。
本機に同梱のビニール袋に入れ、確実に封をします。

3 梱包します。

索引